

令和3年度 加古川市男女共同参画社会づくり懇話会（第1回）

令和3年9月

・・・資料のご説明・・・

同封しております各資料についての要点は以下のとおりです。

資料1 加古川市男女共同参画社会づくり懇話会設置要綱・委員名簿

加古川市男女共同参画社会づくり懇話会は、加古川市男女共同参画行動計画に掲げた施策や、その推進について、幅広い立場からご意見をいただくため、平成19年に設置しました。委員の任期は2年と規定しており、今期の任期は令和3年7月1日から令和5年6月30日までとなっております。

前期まで委員の兵庫大学の柚山貴要江教授にかわり、今期より佛教大学の佐藤和順教授にご就任いただきました。

資料2 第4次加古川市男女共同参画行動計画における関係各課の取り組みについて

1枚目 【体系】に★印をつけている8つの重点施策における令和2年度の取組状況は下記のとおりです。（ページは3枚目以降を参照）

★男性の家庭生活への参画促進（11～15ページ）

成果指標「男女共同参画啓発セミナーにおける男性参加者の割合（目標30%）」
→16.2%

こども政策課では「パパ講座」を実施しました。（年5回・延べ111人参加）

★配偶者・パートナーからの暴力の防止対策の推進（30～35ページ）

家庭支援課では、DV被害者支援を行う関係課が連携するため、庁内ネットワーク会議を開催しました。（17部署・21人参加）

★政策・方針決定過程への女性の参画促進（46～48ページ）

成果指標「すべての審議会等における女性委員の割合（目標40%）」
→32.2%

第5次計画でも引き続き40%を目標に、審議会を所管する関係各課へ働きかけていきます。

★防災活動への男女共同参画の促進（58～61ページ）

男女共同参画センターでは講座情報への特集掲載や、まちづくり講座で防災を取りあげました。

★ワーク・ライフ・バランスの推進（62～64ページ）

成果指標「ワーク・ライフ・バランスの認知度『知っている』と回答した市民の割合（目標60%）」→49.5%

男女共同参画センターではセミナーの開催や、企業訪問を通じて啓発を進めました。

★労働環境への支援（65～67ページ）

成果指標「子育てと仕事が両立できる環境に満足している市民の割合

※子育てと仕事の両立について自身の周りでは理解が進んでいる感じる市民の割合（目標39%）」→44.6%

男女共同参画センターでは女性のための働き相談（週2回・相談14件）や、女性のための労働相談（月1回・相談20件）を実施しました。

★多様な働き方への支援（77～80ページ）

男女共同参画センターでは前述の女性のための働き方相談のほか、セミナーの開催やチャレンジショップを開催しました。

★行政の率先した男女共同参画の促進（84～87ページ）

成果指標「男性職員育児休業取得率（目標10%）」→2.7%

「加古川市男女共同参画推進本部会議」では施策の進捗状況について確認したほか、第5次計画を策定しました。また職員課では階層別内部研修（2回・55人参加）や管理職を対象に女性活躍推進研修（18人参加）を実施しました。

2枚目 成果指標に対する計画策定時の数値、平成29年4月1日から令和3年4月1日現在までの5年間の数値、目標値、所管課を掲載しています。計画終了時点で目標値を達成したものは、18項目のうち5項目です。

- ①「男女共同参画センターが主催する各種講座における参加者満足度」
- ②「子育てと仕事が両立できる環境に満足している市民の割合（子育てと仕事の両立について自身の周りでは理解が進んでいると感じる市民の割合）」
- ③「児童クラブの待機児童数」
- ④「認知症サポーター養成講座受講者数」
- ⑤「市役所におけるすべての職員のうち 管理職に占める女性職員の割合
監督職に占める女性職員の割合」

第5次計画でも引き続き成果指標に挙げているものもあります。新たな目標の達成に向けて、市の関係各課はもとより関係方面との連携を強化して、取組を進めます。
3枚目～ 施策ごとの取組状況を担当課ごとに評価し、一番下に5年間の「評価」を「達成・概ね達成・未達成」の区分で評価しています。成果指標の目標値は未達成ながら、5年間の目標と取組の方向性は達成している場合は「概ね達成」としています。

なお、令和2年度に「新型コロナウイルス感染拡大防止」が理由で事業が縮小・中止されたものは、令和元年度までの達成状況により評価することとしました。

資料3 令和3年度 加古川市男女共同参画センター事業実施状況

1ページ 長年、市が主体となり企画運営してきた「チャレンジショップ」について、昨年度はボランティアグループと協働で行いましたが、今年度は協働のまちづくり推進事業補助金を活用したイベントの提案をされた市民グループ「まちフェス」と協働で実施しています。まちフェスイベントは2か月に1回程度開催されており、20店舗程度のうち10店舗程度がチャレンジショップとして参加しています。

1ページ～ 実施済の主な事業

男女共同参画週間の記念講演会として、小崎恭弘さんを迎え、子育てや夫婦の役割、男性の家庭参画についてお話いただきました。

「セルフケアセミナー」では、昨年度の懇話会でご意見をいただいたコロナ禍でのストレスへの気づきと対処法について、当懇話会委員の福島由美子さんに講師を務めていただきました。

「出前講座」では、「男女共同参画」についてのテーマで開催させていただきました。

「就業支援セミナー」では、多様な働き方のひとつである在宅ワークについて、中谷恭子さんに講義いただきました。

3ページ～ 今後開催予定の主な事業

「まちづくり講座」は全4回コースで、防災をテーマに自分のやりたいことをまちづくり活動へつなげていくための対話力やスキルを学び、女性のリーダーを育成することを目的として開催します。

「女性活躍推進セミナー」は、企業の人事担当者・管理職向けと働く女性向けにそれぞれセミナーを開催します。

資料4 令和2年度 加古川市男女共同参画センター事業実施報告

3ページ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した事業もありますが、開催できるものについては感染症対策を講じながら事業を実施しました。懇話会の書面開催や、チャレンジショップをインスタグラム上にてネット販売会で開催しました。また時期によっては、男女共同参画セミナーや自主グループ企画講座をオンラインで開催しました。

企業向けの女性活躍推進セミナーは、兵庫県男女家庭課・加古川商工会議所と共催し、当懇話会委員の大浦綾子さんにハラスメント対策について講義をいただきました。

企業訪問事業は、専門員が市内企業を無料で訪問し、企業の現状と課題を聞き取り、ニーズに応じて、県女性活躍推進センターやひょうご仕事と生活センターが行う支援制度を紹介し、引き継ぎを行いました。